

トピックス



慶事金贈呈報告 (令和4年3月11日 理事会にて)

上村 清 様 (山部一区自治区公民館長) と堀 孝 様 (中泉二区自治区公民館長) が、直方市政90周年記念表彰を受賞されたことを受けて、自公連慶弔規程第5条により慶事金を贈呈しました。



まちづくり研修会 (令和4年3月15日)

大塚市長を講師に迎え、令和3年度まちづくり研修会を開催しました。

市長からは「社会経済環境の変化」・「直方市の現状とこれから (人口減少、気候変動、新型コロナウイルス)」・「直方市が進めるDX (デジタルトランスフォーメーション)」についての講演がありました。

また、新入校区と植木校区で行っている「フットパスの活動紹介 (北九州立大学 地域創生学群 廣川ゼミ)」についての地域の取組についての説明もありました。



チューリップ除草作業 (令和4年3月23日)

チューリップの植栽に続き、除草作業も行い、多くの方にご参加いただきました。ありがとうございました。

今年のフェスタは3月26日から4月3日まで開催され約35万人が参加されたとのこと。



令和4年度 本部専門委員

仲野 照明 (委員長) / 上村 清 / 上川 光明 / 松尾 直記 / 永富 允生 / 岸田 太吉 (事務局)

令和4年度 各担当者一覧

校 区	加入促進推進分科会	防災・防犯推進分科会	広報担当
南 校 区	渋川 浩	橋本 幸三	澁川 浩
北 校 区	○金本暁幸	安永 治	秋吉 勝行
西 校 区	和氣 幸男	和氣 幸男	和氣 幸男
新入校区	中井 征司	山本 洋	岸田 太吉
中泉校区	弘 信之	林 信一	堀 孝
福地校区	◎安田幸生	◎仲野照明	安田 幸生
下境校区	田村 光男	田村 光男	田村 光男
感田校区	大石 巖	井上 哲夫	大石 巖
上頓野校区	上川 光明	○上川光明	上川 光明
東 校 区	永富 允生	小林 貞夫	小林 貞夫
植木校区	梶原 栄亮	棟形 和義	松尾 直記

※◎座長 ○副座長 順不同・敬称略

今後のスケジュール

- 7月26日(火) 同和問題講演会【ユメニティのおがた】
 - 8月5日(金) 拡大事務局会
 - 9月9日(金) 正副会長会議・理事会
 - 9月30日(金) 直方市環境衛生連合会との合同研修会(予)
 - 10月22日(土) 校区対抗パークゴルフ大会【植木桜づつみ公園】
- ※場合によっては、臨時理事会が開催されます。

広報まちづくり発行スケジュールについて
令和4年6月・11月・令和5年2月
計3回の発行を予定しております。

寄付の御礼

令和4年4月15日 藤川義治様 (元 南校区選出理事) から、当連合会活動費として金8千円を寄付していただきました。ありがとうございました。

広報まちづくり

第4号



令和4年6月25日 / 直方市自治区公民館連合会 発行

令和4年度 直方市自治区公民館連合会 総会 (書面議決結果の報告)

本年度の総会について、書面表決にご協力いただき、誠にありがとうございました。

令和4年5月26日を締切として御提出いただきました書面表決書について、結果を下記のとおりご報告します。

令和4年度 直方市自治区公民館連合会 議決結果

連合会会員総数98名中、92名に御提出いただきましたので、総会成立条件である2分の1以上の数を満たす結果となりました。

議案の表決

議案第1号	令和3年度事業報告	賛成 92、反対 0、無効 0
議案第2号	令和3年度決算及び監査報告	賛成 92、反対 0、無効 0
議案第3号	直方市自治区公民館連合会規約の一部改正について	賛成 92、反対 0、無効 0
議案第4号	令和4年度事業計画 (案)	賛成 92、反対 0、無効 0
議案第5号	令和4年度予算 (案)	賛成 92、反対 0、無効 0

結果

すべての議案について、規約第14条第2項に基づき、過半数以上の賛成をもって可決されました。

市長会談 令和4年6月3日(金) 14時～

令和4年6月3日(金) 14時より、市役所市長応接室において、大塚市長と田代会長をはじめ副会長(上村、上川、松尾)、岸田事務局長、仲野本部専門委員長で会談を持ちました。

※安田副会長は所用のため欠席

会談冒頭に田代会長より、自公連主催の大塚市長との意見交換会について、各校区で開催に向けた準備が整ってきたとして初回開催となる福地校区の案内チラシを手渡すとともに、書面開催であった自公連定期総会に関して、本年度の活動方針及び自公連規約の改正等の議案がすべて承認されたことを報告しました。

大塚市長からは、新型コロナの感染状況に関しても日常の様々なことが通常の生活に戻りつつあるなか、自公連を中心とする地域コミュニティの日頃の協力と活動に感謝する旨の挨拶がありました。

田代会長より、意見交換会に関して、全体で1時間半くらいでの進行を予定しているとの説明を行い、仲野本部専門委員長からは、初回開催となる福地校区の状況として、香原県議に意見交換会の開催を連絡したところ、まちづくりに関して自公連が市と一体になって取り組んでいくことは素晴らしいことであり、県も一体になった事業もあることから、県議もぜひ参加し県政に関わる問題には、直接答えたいとのことから参加の運びになったとの報告がさ

れました。

田代会長は、今回のように市長と地元県議が一緒に参加し、地域住民とまちづくりに関しての意見交換の場が設けられるのは初めてのケースであろうし、非常に意義があると評しました。

仲野本部専門委員長からは、本来はこのような取り組みは定期的に行うべきもので、行政側が主催して行っている自治体もあるが、業務負担も大きいため、直方市の規模では自公連のような地域コミュニティ側が主催して継続的にやっていくことが必要だろうと意見が出されました。

続けて仲野本部専門委員長は、今回、地域の方々に参加の呼びかけを行ったところ、「大塚市長の政策決定のプロセスが見えない。誰が考えどのように決定されたものかわからない。市民を含め広くみんなの意見を聞けばいいものを市役所の一部の人間が決めているのではないか。」との声があったことを大塚市長に伝えました。

田代会長からも、大塚市長まで正確な報告や説明が伝わっていない案件があるとして、事例を紹介しながら危惧している旨を伝えました。

大塚市長は、政策や方針の決定過程において事前の調整と協議などは十分に行っているはずであるが、個別の報告や説明の受け止め方や理解の仕方が十分ではない部分もあるかもしれないとし、今後は



自分たちの「まち」は自分たちで守る!! 直方市自治区公民館連合会

みんなで「住んで良かったと思えるまちづくり」直方市自治区公民館連合会は”1チーム”!

発行担当: 自公連本部専門委員会・事務局 (TEL070-1990-4172) / 発行協力: 直方市役所 防災・地域安全課

より丁寧な対応を心掛けたいと応じました。

また、仲野本部専門委員長から、先日のまちづくり研修会ではカタカナ言葉が多くて専門的過ぎる傾向があったため、第1回目となる福地校区の意見交換会では地域の住民の方々に身近な話題、気楽に聞ける話をお聴きしたいと要望しました。

大塚市長も話が固いということは自覚しており、今回は地域の話題であるとか地元のみなさんに関係する身近な話を心掛けたいと答えました。



田代会長も大塚市長の存在を身近に感じるような話がよいとし、新型コロナ禍の続くなかで本来やりたかったことや次の機会を得た場合に4年間で実現したい夢などを語ってほしいと要望し会談を終えました。

最後に岸田事務局長は、自公連最重要要望として防災と地域の安全安心の強化は自公連の活動方針の中でも重点課題であり、その担当課である防災・地域安全課の位置づけの評価と地域コミュニティ担当の係長職の配置を強くお願いし、会談を終えました。



正副会長会議・理事会報告 令和4年4月15日(金) 13時～15時

4月15日13時～「正副会長会議」

正副会長会議では、当連合会の令和4年度総会について、現状の新型コロナウイルス感染症の発生状況等を勘案すると対面方式の開催には不安があり、直方市の感染者も増えていることから、書面開催も念頭（方向性で）に入れて、理事会に諮り総会実施の可否を決定する運びとなった。

4月15日14時～「理事会」

田代会長あいさつ概要

本日は、ご多忙のところ、しかも新型コロナウイルス感染症が収まっていない状況の中、ご出席いただきありがとうございます。本日の理事会は、5月に開催される次期総会の議案審議でございます。議案の説明にあつては、岸田事務局長より行いますので円滑な審議をお願い申し上げます。なお、また社会福祉協議会の健全化は改革されておりません。未だ不名誉な運営が続行されておる状況にあります。後ほど、本部専門委員長より説明がありますのでご意見をいただきたいと思っております。それでは、皆様方のますますのご健勝を祈念申し上げまして、簡単ではありますが、挨拶といたします、よろしく申し上げます。

民生委員の一斉改選に伴う推薦依頼

直方市 健康長寿課 飯野課長

民生委員・児童委員及び主任児童委員の任期が本年

11月30日をもって任期満了となります。市内の民生委員・児童委員及び主任児童委員の定員は129人であり、4月1日現在119人の在籍であります。

事務局から校区代表のところ個別に出向きお願いしようと考えているところです。

各校区代表を中心に地域と十分な協議の上、推薦をお願いいたします。

自主防災組織設立へ向けて

直方市 防災・地域安全課 島村主査

令和3年5月より、災害対策基本法が一部改正され、「警戒レベル5 緊急安全確保」「警戒レベル4 避難指示」、「警戒レベル3 高齢者等避難」へと文言の変更がされております。なお、直方市が発令している避難情報はこちらに沿っております。

また、発令イコール市内全域ではありません。対象地域を絞って発令しております。例えば、土砂災害警戒区域にお住まいの方、浸水想定区域内にお住まいの方に絞って発令しますので、市が避難情報を発令しても焦らずに、ご自身が避難しなければならない状況にあるのかを確認して、その都度適切な行動をお願いします。

警戒レベル5 緊急安全確保では、既に市内では災害が発生している状況となっているため、安全に避難できる状況ではない可能性が非常に高く、警戒レベル4 避難指示で全員必ず避難するとの認識をお願いします。

自然災害は、大規模かつ甚大な被害をもたらす傾向にあります。自然災害を止めることは不可能ですが、被害を最小限に収めることは可能と考えており、そのためには市の対策の他に地域の力、すなわち地域防災力の向上が何よりも重要と考えておりますので、是非、防災・地域安全課に出前講座を開催させてください。

なお、今年、自主防災組織で防災訓練を実施される場合は、市の防災・地域安全課と共に直方警察署警備課も訓練に参加し講話をいただけるとのことです。



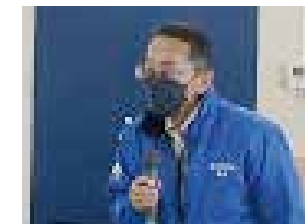
左から 文化・スポーツ推進課 吉田さん・田中係長
防災・地域安全課 田中係長

資源物無人リサイクルシステム“ecoぴっと24”の紹介【福岡金属興業株】

直方市との共同運用で2050年までのカーボンニュートラルを目指す取組として、直方市中央公民館敷地内で実施する資源物無人回収の紹介がありました。

事務局報告事項

1. 野上自治会（校区外）解散に伴う自公連退会報告
2. 加入促進のぼり旗販売について（1枚1,200円）市内全域にのぼり旗を設置できるようにご協力お願いいたします。



飯野課長



島村主査

直方市社会福祉協議会 — 健全化に向けて — 本部専門委員会

本部専門委員会では昨年7月から社会福祉法人直方市社会福祉協議会の健全化を目的とした協議を続けています。

現状としましては、約1年経過しますが全くと言って良いほど前に進んでおらず、逆に日赤からの助成金配分問題の調査対象であった前古賀会長が会長職に留まらず理事職までも辞められた理由として、「市社協第289回理事会」において、前古賀会長に対する自公連選出評議員の調査業務について、何ら事実確認も行わず、結果、事実と反する誹謗中傷など、市社協の健全化を求める自公連選出役員等を恣意的

判断で排除妨害する動きが認められます。

自公連としましては、市社協の理事会において事実関係を歪曲し、特定の個人の名誉を著しく棄損する行為は断じて看過できないことですので、本会内に「自公連調査特別委員会」（座長：岸田事務局長・上川副会長・仲野本部専門委員長）を設置し、徹底的に事実関係を究明します。

自公連会員の皆様におかれましては、市社協の抜本的組織改革等を求める趣旨で設置されたこの本部専門委員会の取組にご理解ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

まちづくり意見交換会 IN 福地校区 6月5日(日) 14時～ すみれそうのおがた

『自分たちの「まちは」自分たちで創る!!』～行政主導のまちづくりから住民主導へ～をテーマに、市内全11小学校校区で開催予定の「市長と市民の意見交換会」が福地校区で開催されました。

まちづくり意見交換会（今後のスケジュール）

- 6月25日(土) 新入校区
- 7月16日(土) 東校区
- 7月24日(日) 植木校区
- 8月27日(土) 上頓野校区
- 9月9日(金) 西校区
- 9月10日(土) 北校区

※連合会では6月～10月の間に、全ての校区（11校区）で実施できるように取り組んでおります。



大塚市長



香原県議



安田区長



仲野委員長

